



精度。それはゴルフのすべて。

## HONMA BULLETIN

JAN 2020

# トータルフィッティングは単なるクラブ提案にあらず 一体設計とのシナジーで完璧なゴルフベネフィットを提供

皆さんが持つゴルフクラブフィッティングのイメージとはどのようなものだろうか？主にクラブメーカーのフィッティングスタジオなどスイング解析機器がある施設で、専門知識を持つフィッターがゴルファーのスイングや試打結果を分析し、そのゴルファーにマッチしたクラブを提案する。このようなイメージを持つ方が多いことだろう。

HONMAでも、トータルフィッティングとして東京と名古屋の2ヶ所で2013年からこうしたサービスを展開。社内のフィッティング資格を持つ専門のフィッターが常駐し、独自のサービスを行っている。

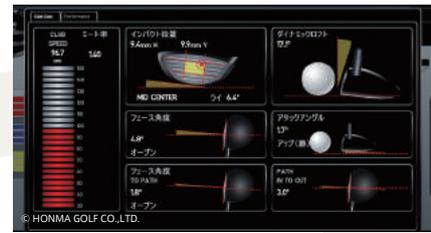


# 資格を持つ専門フィッターによる 3つのトータルフィッティング

HONMAが掲げているのは、ゴルファーそれぞれのフィジカルとスイングの個性を最大限に活かすために独自に構築した、以下3つのトータルフィッティングだ。

- 1、打球解析のみならず、ヘッド、シャフト挙動の測定とスイング分析を加えたトータルフィッティング
- 2、ドライバーからパターまでクラブスペックの流れを重視した全番手でのトータルフィッティング
- 3、ゴルファーのスキルアップ目標を共有して、現時点だけでなく、その目標に向けたスパンを想定し、スキルの成長に応じた段階的なゴルフライフを見据えたトータルフィッティング

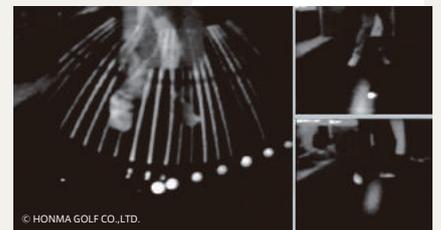
フィッティングの流れを簡単に説明すると、10分から15分程度の問診を行いゴルファーのお悩みや希望を共有。そして、現在使用中のクラブや問診から判断されたクラブを打球解析機「GC2」とスイング解析システム「M-Tracer」を使用し専門のフィッターが計測・分析を行う。これは上記1の部分だ。



**ヘッド挙動解析**  
ヘッド軌道、インパクト時のロフトとライ角度、ボールのフェース面でのインパクト位置などを測定します。



**スイング解析**  
スイングの軌道が一目瞭然。3D表示で正面・後方・真上からの画像でスイングを徹底チェック。さらにスイング中のからの重心位置もわかります。



**シャフトとフェース解析**  
スイング解析で非常に重要な、インパクト前後のシャフトのしなりとフェースの挙動を解析。

上記の2については、ドライバーなら5スペックを各3球ほど試打し、その他のクラブは3スペック程度を基本的には同じ数だけショットする。一通りの分析を終えた後は、解析結果だけではなくスイングタイプやゴルファー本人のニーズも加味し、そこに経験豊富なフィッターのインサイトも注入して最適なクラブセッティングを提案している。

そしてトータルフィッティングで特筆すべきがパターフィッティングだ。HONMAでは、スコアメイクに直結するパターのフィッティングも重要視。試打ではストローク時のパターヘッドの挙動と打球(転がり)を解析している。パターヘッドの挙動では、ストローク中にどのようなフェースローテーションをしているのかをチェックするとともに、ヘッドの動きも確認。打球解析では、ボールのスピードやインパクト後にどのくらいボールが滑りどこから純回転するかなどを詳らかにし、それぞれをフィッターが総合的に判断し個々のストロークの傾向に合うパターを提案している。



ゴルファー自身のニーズに経験豊富なフィッターの知識が加わることで、最適解を導き出す。

またマイクラブのスペックチェックも可能だ。フィッティング当日前にスタジオまで郵送しておけば、事前にフィッターが番手ごとに長さや重量などスペックを確認し、使用セッティングの長所や短所、さらにはそのクラブによって起こりやすいミスなどをアドバイスしてくれる。

こう聞くと他のフィッティングと大差がないように思えるが、HONMAのトータルフィッティングは上記の3があることがポイント。ここから「本番」ともいえる。



事前に郵送しておけば、マイクラブをフィッターが隔々までチェック。



© HONMA GOLF CO.,LTD.

# HONMAのフィッティングは ゴルフの健康診断であり人間ドック ゴルフライフの処方箋を提案

HONMAでは、フィッティングを単なるスイング診断や最適クラブの提案サービスとは考えていない。ゴルファーのゴルフに対する目標やビジョンをシェアし、そこに向けたゴルファーの成長に応じた段階的なゴルフライフをイメージ。そのステージごとにマッチするゴルフクラブを提案し、目標達成へのサポートを行うことを目的としている。

例えば健康診断や人間ドックを思い浮かべて欲しい。体調が普通であっても一年に一回など、自分の身体に異変が起きていないかを診断してもらおう。結果的に、例えばメタボリックシンドロームの兆候が見られれば、食事の改善や運動を勧められたりするだろう。現時点では問題がなくても、将来の望ましくない可能性を断ち切るための「処方箋」を受けるはずだ。



一人ひとり異なる「ゴルフライフの処方箋」をアドバイス。

HONMAのトータルフィッティングは、あなたのゴルフの健康診断や人間ドックにあたる。スイングや使用しているクラブの現状把握やスキルアップの進捗を確認して、ゴールに向けたゴルフの「処方箋」を提案している。販売目的でクラブを勧めるのではなく、ゴルファーの生涯に渡ってのパートナーとなり、より良いゴルフライフを支えることをミッションとしているのだ。

## HONMAの真髄 「ヘッドとシャフトの一体設計」と融合し ゴルファーを全方位からサポート

だから、HONMAのトータルフィッティングはリピーターが多いことも特徴だ。オープンから7年目となったが、中には20回ほどフィッティングを受けている方も存在する。ゴルフスキルがしっかりしているゴルファーだが、定期的に、使用中のクラブがその時のゴルフにフィットしているかをチェックしている。まさにゴルフの人間ドックというわけだ。

そして、HONMAには、ゴルフクラブをヘッドとシャフトの一体設計で提供するという理念がある。ゴルフクラブの良し悪しは、ヘッドとシャフト、グリップが一体となった時のトータルでの完成度で決まる。ヘッドが良くてもシャフトが合わなければ良いクラブとは言えないし、その逆も然りだ。HONMAがシャフトを自社開発・製造しているのは、このトータルでの完成度を極限まで高めるためなのだ。



トータルフィッティングの成果を最大化する、一体設計のクラブ。

この一体設計とトータルフィッティングが融合することで、HONMAでは、ゴルフクラブというハードとフィッティングサービスというソフトによるゴルファーへの全方位サポートが可能だ。完成度の高いギアと生涯のゴルフライフを見据えたサービスで、完璧なゴルフベネフィットを届けている。そんなサポートが受けられるゴルファーには、どのような未来のゴルフライフが待っているのか？もう答えは出ているはずだ。

HONMAに関する、  
取材・詳細のお問い合わせ先

株式会社 本間ゴルフ 担当:山本  
TEL:03-6864-0020  
本間ゴルフ PR担当 高野(ハイフィールド)  
TEL:080-1148-1912

本資料の素材は右記QRコード、  
または下記URLよりダウンロードいただけます。  
ダウンロード期限:2020/03/30(mon)  
<http://gf9.work/EweB>

